



2022年3月9日
東海旅客鉄道株式会社

「健康経営銘柄」に初めて選定されました

当社は、経済産業省と東京証券取引所が共同で実施する「健康経営銘柄」に初めて選定されたので、お知らせします。

1. 「健康経営銘柄」の概要

「健康経営銘柄」とは、経済産業省と東京証券取引所が共同で、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組む「健康経営」を実施する上場企業の中から、特に優れた取組みを実践している企業を選定するものです。

※「健康経営」とは、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することであり、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

2. 当社の取組み

当社では、「健康経営」を意識した取組みを推進しており、「健康づくり指針」を制定し、メンタルヘルス対策や生活習慣病予防等、様々な施策に取り組んでいます。また、4地区に拠点を持つ健康管理センター、企業立病院である名古屋セントラル病院、人事部門が連携し、250を超える職場の健康づくりを支援しています。

さらに、健康上の理由により能力を最大限発揮できない社員を減らすことを目的に、心身不調との相関性が高いとされる健康関連指標のうち、「運動習慣」と「喫煙率」に焦点を当てて、2023年度までの数値目標を設定し、社員の行動変容とパフォーマンス向上に取り組んでいます。

これからも、社員一人ひとりがその能力を最大限発揮することが出来るよう、心身の健康の保持・増進を進めていきます。

3. その他

経済産業省と日本健康会議が共同で推進している「健康経営優良法人（大規模法人部門）」についても、4度目の認定を受けました。

※「健康経営優良法人」は、保険者と連携して優良な健康経営を実践している法人について、日本健康会議が認定するものです。